

2020年2月5日(水) 豊岡市役所本庁舎二階大会議室

2019年度
豊岡市「外国人住民に関する調査研究事業」
最終報告会

1. 総論

佐々木 祐

(神戸大学大学院人文学研究科・准教授)

1-1. 調査研究の目的・方法と意義

調査期間: 2019年4月～2020年2月

調査班

梅村 麦生 (日本学術振興会 京都大学/神戸大学)

奥井亜紗子 (京都女子大学)

齊藤 優 (神戸大学・院)

佐々木 祐 (神戸大学・研究代表)

施 瑶 (神戸大学・院)

徳宮 俊貴 (神戸大学・院)

平井 晶子 (神戸大学)

福田 恵 (広島大学)

藤井 勝 (神戸大学名誉教授)

藤岡 達磨 (関西学院大学)

吉村航一郎 (神戸大学・院)

・ 50音順

1-1. 調査研究の目的・方法と意義

- ・目的:「小さな世界都市」における外国人住民の生活実態を総合的に把握することと、今後の多文化社会への指針構築
- ・方法:広範な外国人住民・事業所・関係団体に対し、量的および質的調査を複合的に実施し、相互のデータを有機的に連関させながら分析する
- ・意義:包括的な調査であるだけでなく、外国人住民を「労働力」としてだけでなく、「生活者」として位置づけ、また雇用や生活支援の現場を通じてその実際の生活を立体的に描き出すことができる。

→全国的にみても先進的・画期的な調査研究

1-2. 豊岡市における外国人住民の特徴

- 全国平均との対比(全国2019, 6、豊岡2019, 11)
 - 国籍
 - 在留資格
- 豊岡市における3月から11月への増加傾向の内実
 - 国籍
 - 在留資格
- 地域別にみた特徴

表1 国籍別在留外国人数:2019

	全国(6月末)		豊岡市(11月末)		3月末からの変化 (豊岡市)	備考
	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	
中国	786,241	27.8	185	22.3	10	技能実習
韓国	451,543	16.0	68	8.2	-8	特別永住
ベトナム	371,755	13.1	225	27.1	41	技能実習
フィリピン	277,409	9.8	162	19.5	25	定住者、永住者、 日本人の配偶者
ブラジル	206,886	7.3	4	0.5	-2	
ネパール	92,804	3.3	14	1.7	-3	
台湾	61,960	2.2	30	3.6	-4	
インドネシア	61,051	2.2	66	7.9	14	技能実習・特定活 動
米国	58,484	2.1	16	1.9	-3	
タイ	53,713	1.9	29	3.5	8	技能実習
その他	407,570	14.4	32	3.9	6	
総数	2,829,416	100.0	831	100	84	

国籍別の特徴

- 全国
中国、韓国、ベトナム、フィリピン、ブラジル
- 豊岡
ベトナム、中国、
フィリピン、韓国、
インドネシア
 - * 韓国、ブラジルは少ない
 - * ベトナム、フィリピン、インドネシアは多い
 - * 約20か国もの多様な国籍

資料: 法務省・在留外国人数統計 豊岡市・住民基本台帳データ

表2 在留資格別在留外国人数：2019

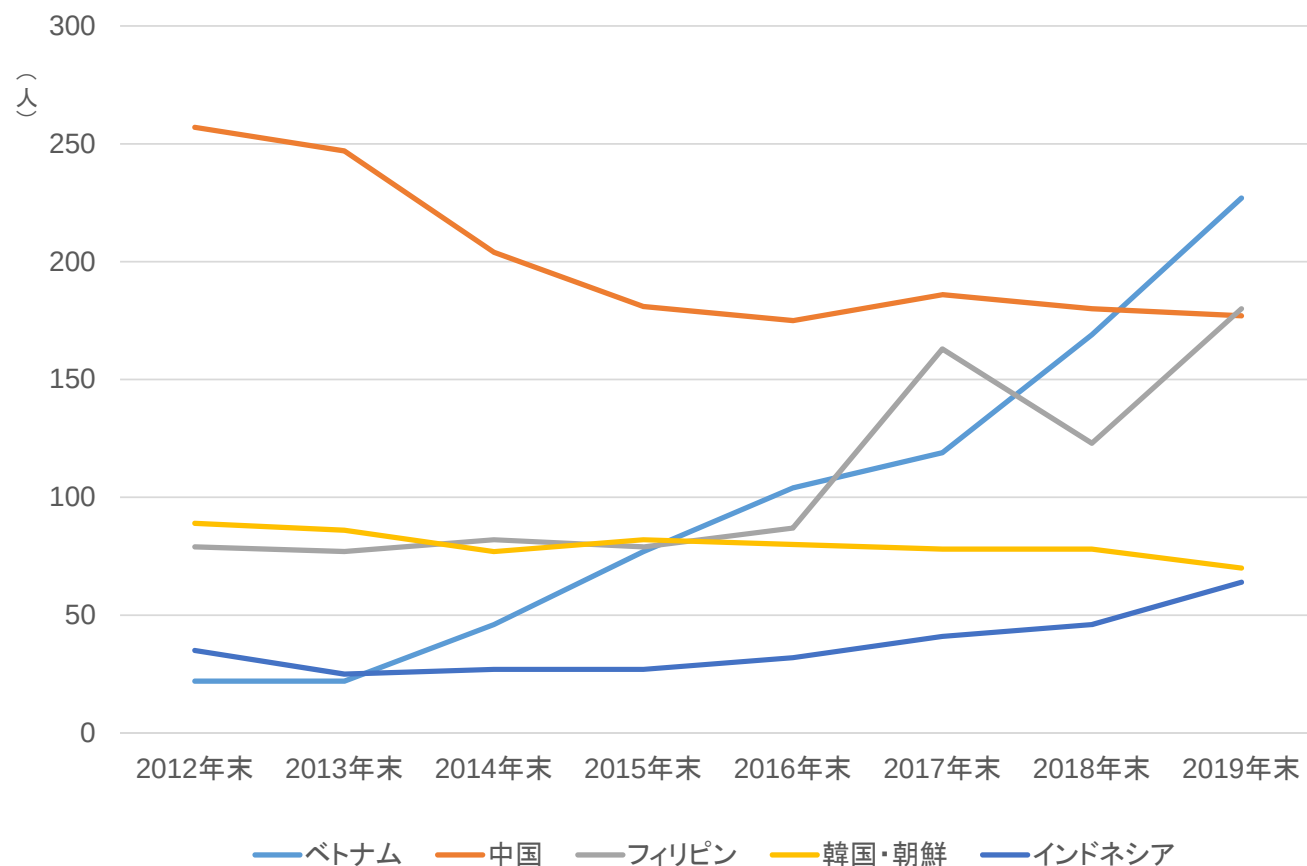
	全国（6月末）		豊岡市（11月末）		3月末からの変化（豊岡市）
	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数
特別永住者	317,849	11.2	62	7.5	-5
永住者	783,513	27.7	140	16.8	6
技能実習	367,709	13.0	355	42.7	53
留学	336,847	11.9	2	0.2	1
技術・人文知識・国際業務	256,414	9.1	48	5.8	16
定住者	197,599	7.0	64	7.7	13
家族滞在	191,017	6.8	20	2.4	0
日本人の配偶者等	143,246	5.1	57	6.9	2
特定活動	61,675	2.2	52	6.3	7
技能	40,361	1.4	8	1.0	0
永住者の配偶者等	39,537	1.4	2	0.2	0
経営・管理	26,148	0.9	3	0.4	0
教育	12,769	0.5	17	2.0	-1
文化活動	2,934	0.1	0	0.0	-9
その他	51,798	1.8	1	0.1	1
総数	2,829,416	100.0	831	100.0	84

在留資格別の特徴

- 全国
永住者、技能実習
留学、特別永住者
- 豊岡
技能実習、特定活動
日本人の配偶者、定住者
* 技能実習生が顕著に多い

資料：法務省・在留外国人数統計 豊岡市・住民基本台帳データ

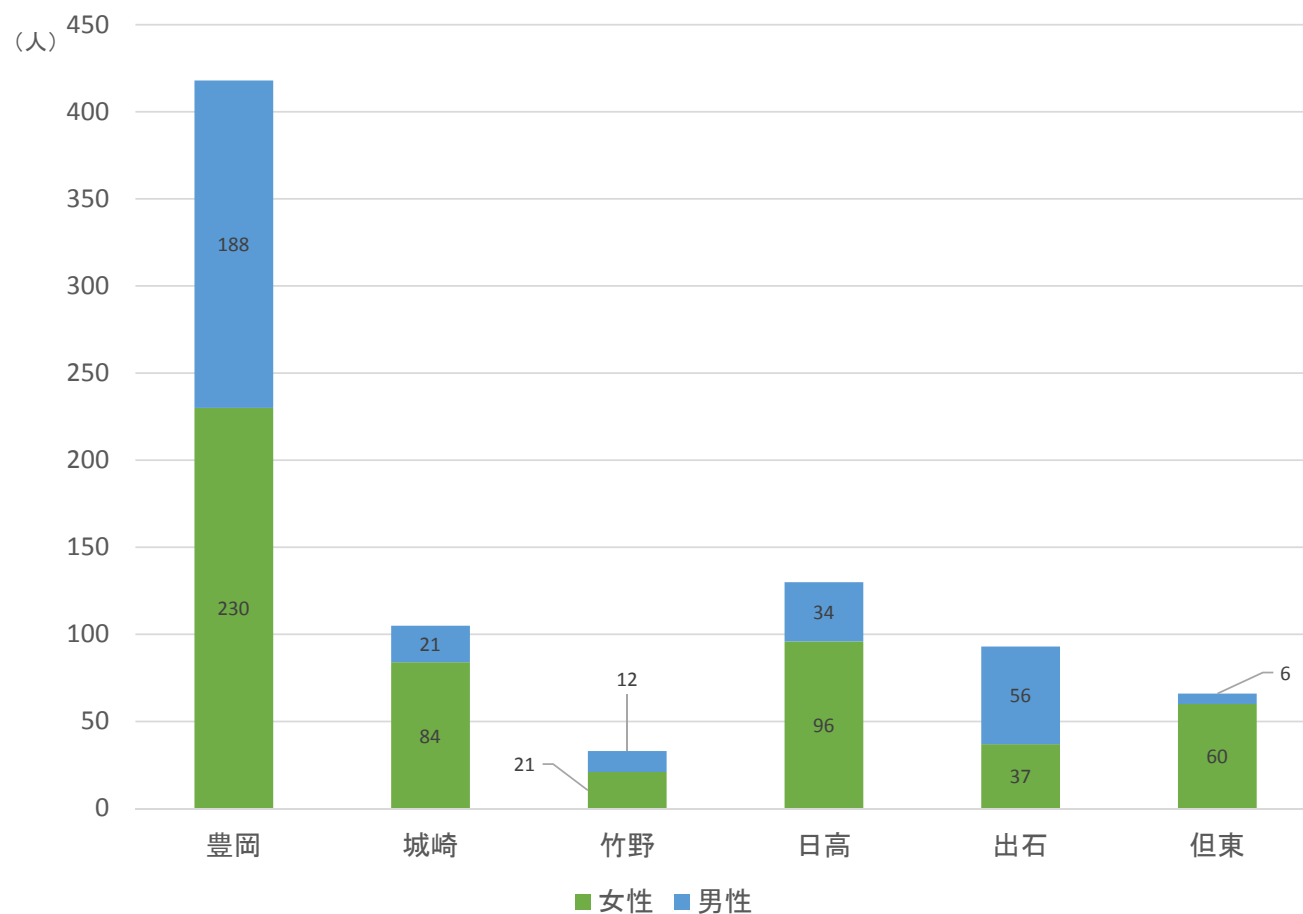
図1 豊岡市・国籍別外国人住民数の推移：上位5か国



- ▶ベトナム人住民がこの6年間で特に増加
- ▶中国人住民はやや減少
- ▶フィリピン人・インドネシア人住民も近年増加

資料：豊岡市 住民基本台帳データ

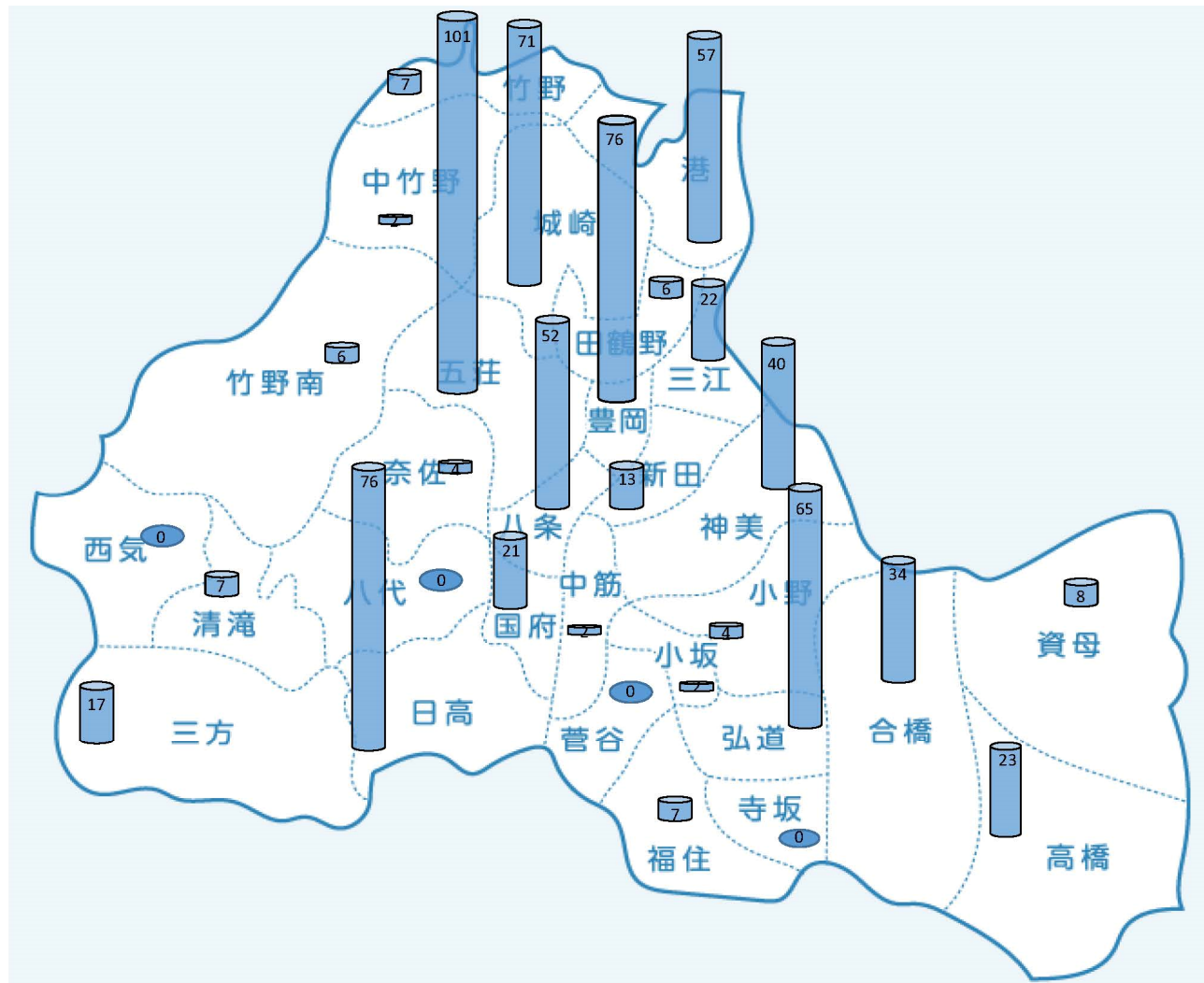
図2. 地域別外国住民数



- ▶外国人住民の5割強が豊岡地域に住んでおり、その次に日高地域に住んでいる。
- ▶出石地域では男性の比率が高い。

資料: 豊岡市
住民基本台帳データ 2019年12月
末

図3. 地区別外国人住民数



▶地区別では、

- ①五荘(101)
- ②豊岡(76)
- ②日高(76)
- ④城崎(71)

の順に外国人住民が多い。

資料: 豊岡市
住民基本台帳データ 2019年6月10日

表3 在留資格による外国人住民の類型化：豊岡2019

在留資格	2019年11月末人数 (%)	備考	報告書における呼称
技能実習	355(42.7)		「短期」 計506人(60.9)
特定活動	52(6.3)	インターンシップ等	
技術・人文知識・国際業務	48(5.8)	専門職	
技能	8(0.9)	専門職	
経営・管理	3(0.4)	専門職	
教育	17(2.0)	ALT等	
企業内転勤	1(0.1)		
留学	2(0.2)		
家族滞在	20(2.4)	上記の方の家族等	
永住者	140(16.8)		「長期」 計325人(39.1)
特別永住者	62(7.5)		
定住者	64(7.7)	「日系人」など	
日本人の配偶者等	57(6.9)		
永住者の配偶者等	2(0.2)		

・ 全国
短期：長期
＝5：5

豊岡市
短期：長期
＝6：4

資料：豊岡市
住民基本台帳データ

豊岡市・外国人住民の特徴：まとめ

「短期」

• 女性

- ベトナム、中国の20代
- 技能実習
- 台湾からはインターン(特定技能)

• 男性

- ベトナム、インドネシア、中国、タイ
- 20代
- 技能実習

「長期」

• 女性

- フィリピン、中国、ベトナム
- 30代、40代
- フィリピン：永住者、日本人の配偶者、定住者
- 中国：永住者、日本人の配偶者

• 男性

- フィリピンの定住者

1-3. 豊岡市外国人調査の概要

- アンケート調査（個人）
 - 18歳以上の外国人全員に郵送（702人）
 - 9種類の調査票を作成（英語、中国語（繁体字・簡体字）・タガログ語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、やさしい日本語）
 - 有効回収数（郵送）272
回収率 38.7%
- アンケート調査（事業所）
 - 1642件
 - 有効回収数 327件
回収率19.9%
- インタビュー調査
 - 外国人住民調査
 - 国籍、性別、在留資格など考慮
 - 長期 （32名）（女性75%）
 - 短期 （37名）（技能実習76%）
 - 外国人雇用事業所（33箇所）
 - 地域の関係者・関係団体（19箇所）

1-4. 豊岡市の外国人住民／調査票の回収分

豊岡市全体(2019年11月末)

- 女性:男性=65:35
- 在留資格
 - 技能実習(42.7%)
 - 永住者(16.8%)
 - 特別永住者(7.5%)
- 国籍
 - 女性:中国、ベトナム、フィリピン
 - 男性:ベトナム、中国、インドネシア

回収データ分

- 女性:男性=61:39
- 在留資格
 - 技能実習(52.6%)
 - 永住者(14.3%)
 - 日本人の配偶者(7.4%)
- 国籍
 - 女性:ベトナム、フィリピン、中国
 - 男性:ベトナム、中国、インドネシア

→現状をおおむね反映した、
バランスの良いデータ

2. 事業所における外国人従業員

(広島大学 福田 恵)

- I 調査と雇用の概要
- II 地域の特質(旧市町)
- III 雇用のプロセスと諸課題
- IV まとめ～事業所と政策のゆくえ

I 調査と雇用の概要

【事業所調査の概要】

- ・アンケート調査 : 40 事業所から回答
- ・インタビュー調査のみ : 18 事業所
- ・84 事業所を把握（推計100事業所前後か？）
※但馬152事業所（ハローワーク豊岡所管）

【雇用の概要】

主な出身地

①ベトナム	31.2%
②フィリピン	28.4%
③インドネシア	13.5%
④中国	11.2%
⑤タイ	7.4%

一事業所当たりの 外国人雇用者数

①5人未満	80%
②5-10人	12.5%
③10人以上	7.5%

※大規模事業所あり

【外国人の雇用形態】

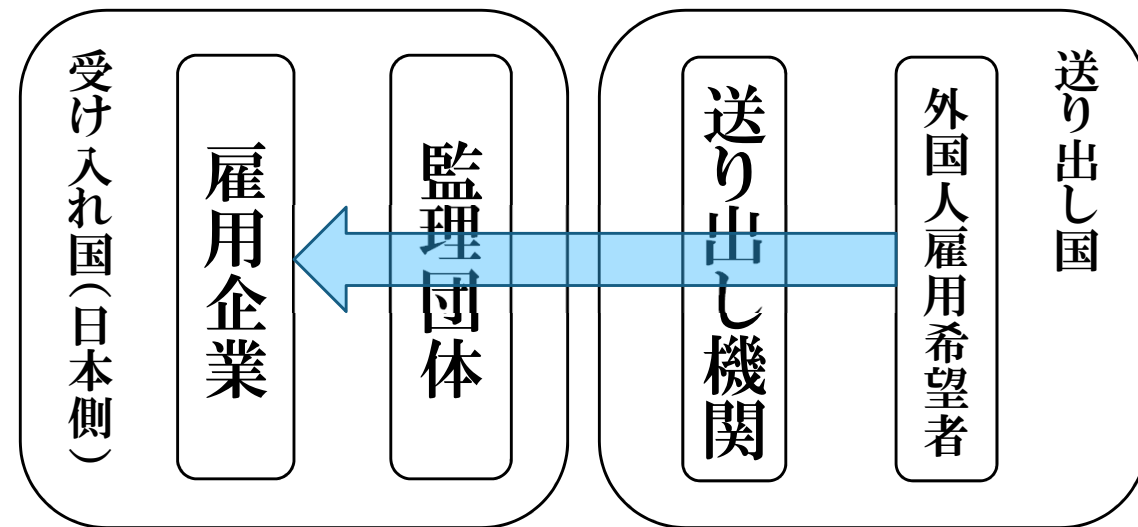
【主に短期】

- 技能実習生 55%
- インターンシップ（主に大学生）
27.5% ※研修生含む

【主に長期】

- パート・アルバイト 22.5%
 - 正社員 20%
- （アンケート結果より）

技能実習生の採用プロセス



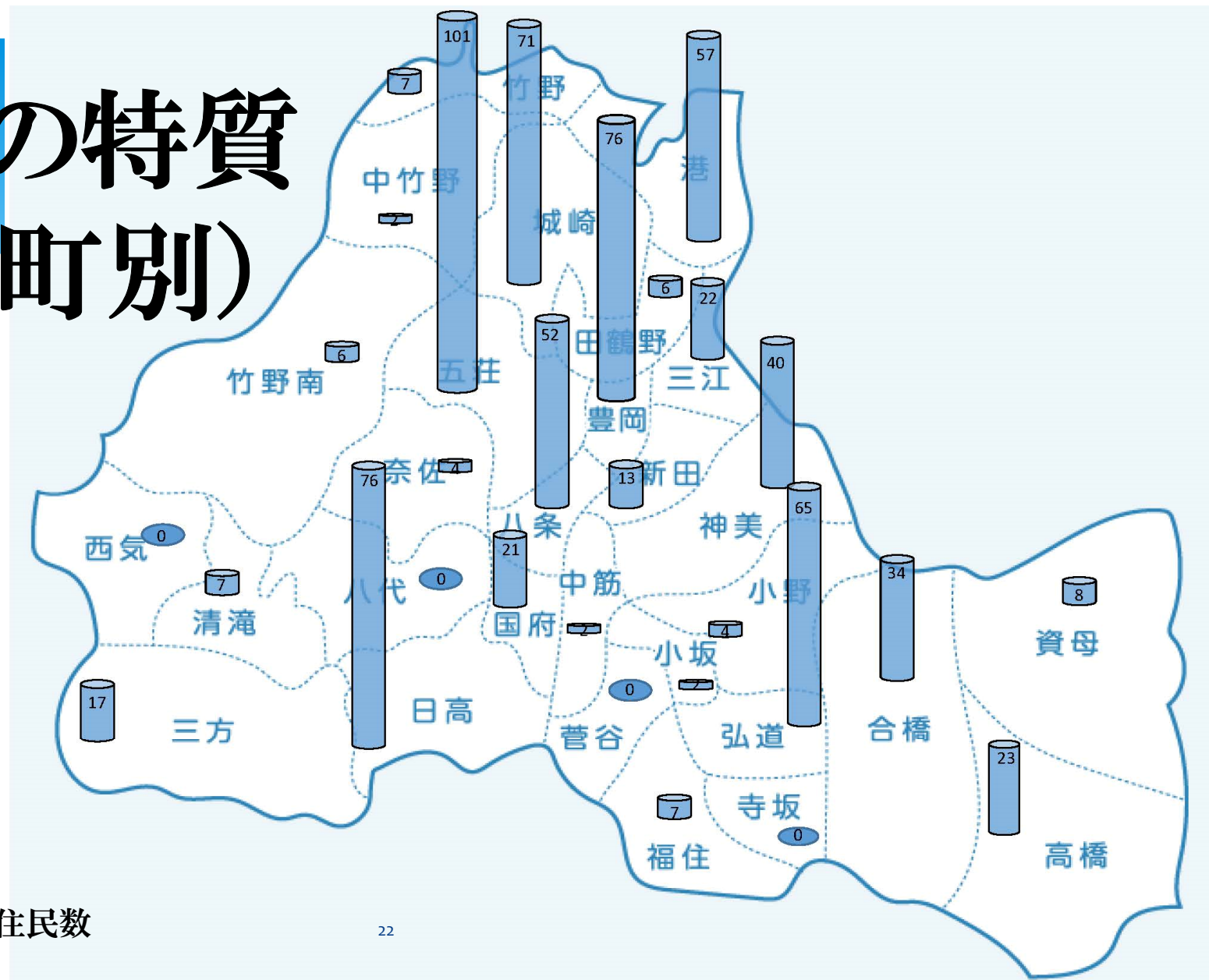
基本3年雇用

【主要業種 三本柱】

- **製造業**（食品以外） 26事業所（31.0%）
- **漁業** 12事業所（14.3%）
- **宿泊業** 19事業所（22.6%）

※農業、建設業ほとんどなし

Ⅱ 地域の特質 (旧市町別)



地区別外国人住民数

独自集計 84事業所	製造業	漁業 農業	宿泊業	製造業(食品)	卸・小売業	サービス	飲食	建設	医療・福祉	その他	合計
豊岡	11		3	3	3	1		2		2	25
豊岡(港)		12	1	2							15
城崎			11			1	1		1		14
竹野	1		1						1		3
日高	4	1	1	2					1	2	11
出石	4								1		5
但東	5		1	1					1		8

	製造業	漁業 農業	宿泊業	製造業(食品)	卸・小売業	サービス	飲食	建設	医療・福祉	その他	合計
豊岡	11		3	3	3	1		2		2	25
城崎	所内交流の事業所 (主に大規模、町場)					1	長期的な雇用戦略をもつ事業所		1		14
日高									1	2	11
豊岡(港)	12	1	2								15
竹野	地域密着の事業所 (主に中小規模、農山漁村部)						福祉事業所		1		3
出石									1		5
但東									1		8

Ⅲ 雇用のプロセスと諸課題

【募集・採用のきっかけ】

- ・人手不足 34事業所(85.0%)
- ・外国人の能力必要 3事業所(7.5%)

※知人・ボランティア団体からの情報・依頼

【採用ルート】

【主に短期】

- **監理団体** 19事業所(47.5%)

情報源：**本社・関連会社、同業他社、豊岡市内他業種**

- **仲介業者(27.5%)** ※人材紹介業者・人材派遣業者など

※**海外大学**：インターン

【主に長期】

- **ハローワーク(17.5%)、一般公募(17.5%)**

【就業形態・賃金】

◆給与形態

- ・ 月給制 25事業所 (62.5%)
- ・ 時給制 22事業所 (55.0%) ※兵庫県最低賃金

◆月給（金額）

- ・ 15万円未満 9事業所 (36.0%)
- ・ 15万以上20万円未満 13事業所 (52.0%)
- ・ 20万円以上 6事業所 (24.0%)

直面した諸課題

◆生活面

- 居住地確保の困難（賃貸の拒否）
- ゴミ出し、騒音
- 買物の車送迎
- 地域の人たちの目・うわさ

◆制度面

- 交流の少なさ
- 短期雇用の不安定さ

【生活支援】

◆住居、通勤、保険・病院、日本語教育、社内行事

1. 住居の提供・住宅手当	29	72.5
2. 通勤・交通手当	18	45.0
3. 食事の提供・食費補助	22	55.0
4. 保険・医療制度およびその手続き補助	28	70.0
5. 日本語教育	14	35.0
6. 社内行事・活動	29	72.5

◆キーパーソンとしての担当者・世話役の存在

【交流の機会】

◆事業所内での交流

- ・慰安旅行(京阪神等)、忘年会、新年会、スポーツ、畑作り
- ・日本人社員との交流:自宅訪問、買物

◆地域との交流

- ・祭り、運動会、餅つき大会、成人式、ウエルカムパーティー、小学校・保育所訪問、日役

※区(自治会)、病院、警察、郵便局、支所などとの連携

【今後の外国人雇用】

「雇用あり事業所」の回答

- ◆満足度（「満足」「ほぼ満足」）：38/40事業所（95.5%）
- ◆現状維持・増加：32/40事業所（80.0%）

「雇用なし事業所」の回答

- ◆人手不足の実感あり 137/286事業所（47.9%）
- ◆今後の採用予定 29/286事業所（10.1%）
- …建設業等

【要望】

- 外国人、事業所の**交流・情報交換の場**
※技能実習生協議会、スポーツ大会
- **住居支援・補助、交通指導**
- **長期的な雇用策の必要性**
- **戦略的な教育支援**（こども支援、学校設置等）

IV まとめ～事業所のタイプ

【①孤立型】

事業所

短期

監理団体・
派遣会社等

外国人家族

長期

地域
社会

本社・関連会社
等

【②事業所内交流型】

事業所

短期

※リーダー・寮長
※先輩後輩

長期

外国人
担当者・窓
口

あいさつ
ゴミ出し・騒音対策

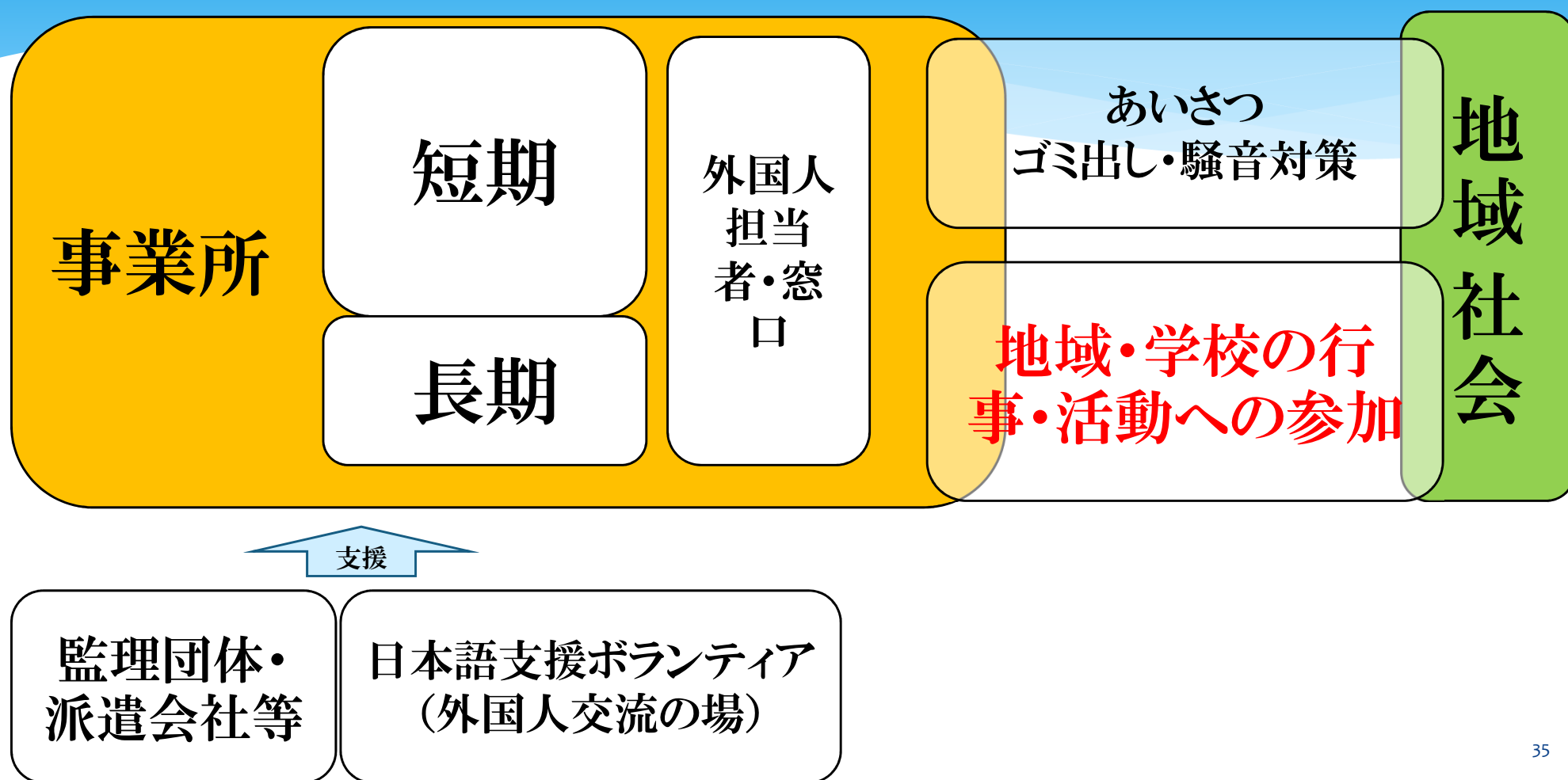
地域
社会

支援

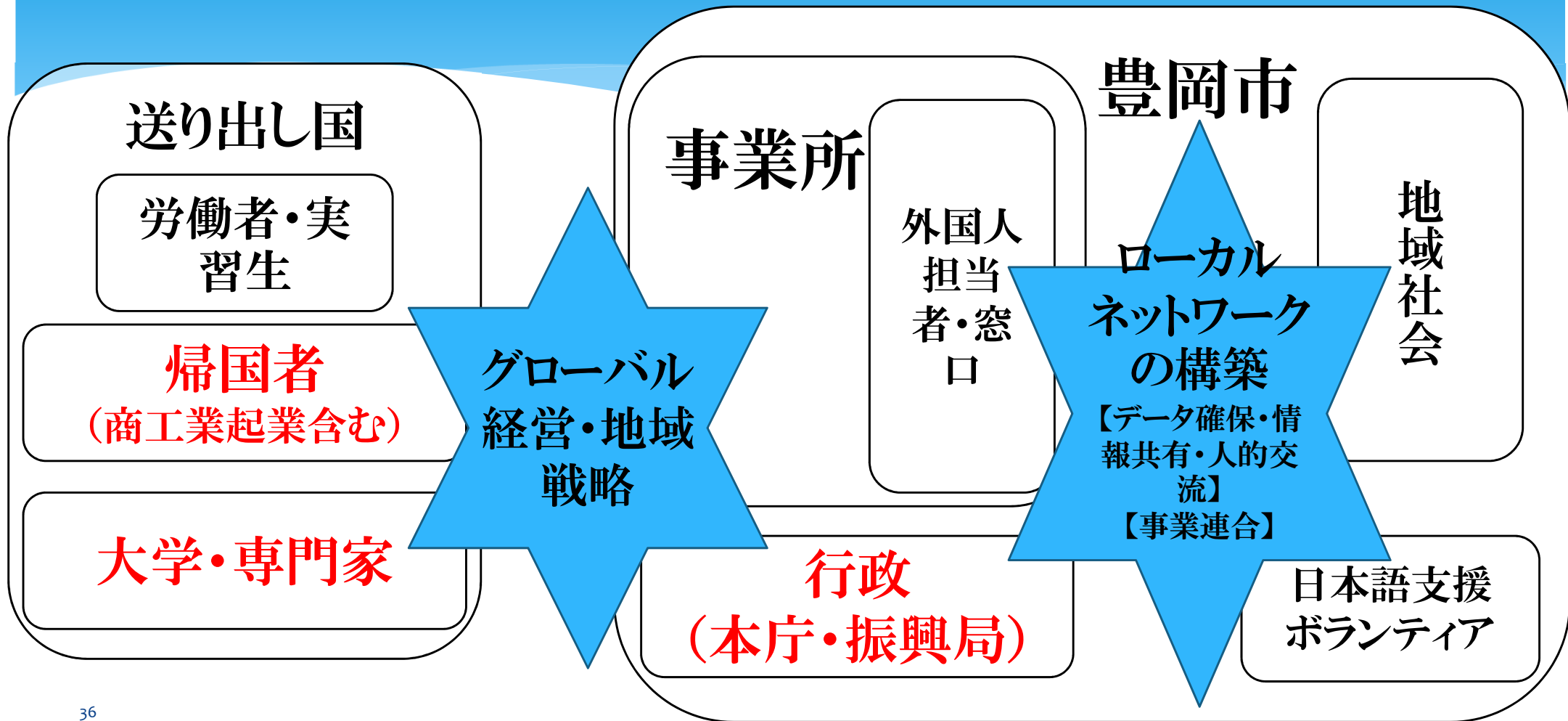
監理団体・
派遣会社等

日本語支援ボランティア
(外国人交流の場)

【③地域交流型】



まとめ ～外国人地域政策のゆくえ



3. 外国人住民(短期)の暮らし

梅村麦生
(日本学術振興会 京都大学／神戸大学)

1 外国人住民(短期)の在留資格:だれが

表1 在留資格による区分
(2019年11月末時点)

在留資格	人数	割合
技能実習	355	42.7
特定活動	52	6.3
技術・人文知識・国際業務	48	5.8
家族滞在	20	2.4
教育	17	2.0
技能	8	1.0
経営・管理	3	0.4
企業内転勤	1	0.1
留学	2	0.2
短期計	506	61
長期計	325	39

表2 個人調査票回答者
(2019年9月末時点)

在留資格	人数	割合
技能実習	142	52.2
特定活動	18	9.7
技術・人文知識・国際業務	12	4.4
家族滞在	4	1.5
教育	6	2.2
技能	1	0.4
留学	2	0.7
短期計	185	68.0
長期計	87	32.0

表3 外国人住民(短期)最終学歴
(アンケートより)

	男性	女性	男性	女性
中学校	0	20	0.0	20.6
高卒	40	21	49.4	21.6
短大・専門	22	14	27.2	14.4
大卒	19	32	23.5	33.0
大学院卒	0	4	0.0	4.1
ありません	0	1	0.0	1.0
その他	0	4	0.0	4.1
不明	0	1	0.0	1.0
総計	81	97	100.0	100.0

2 外国人住民(短期)の就業形態

表4 外国人住民(短期)の就業形態・業種
(インタビューより)

就業形態*	主な業種・職種	対応する在留資格*
技能実習生	製造業、漁業ほか	技能実習1号～3号(355)
インターンシップ生	宿泊業	特定活動(?/52)
EPA介護福祉士候補者	医療・福祉業	特定活動(?/52)
正社員・契約社員・派遣社員	製造業、宿泊業ほか	技術・人文知識・国際業務(?/48)
ALT(外国語指導助手)	教育(中学校、小学校)	教育(?/17)、 技術・人文知識・国際業務(?/48)
国際交流員	行政、第3セクター	技術・人文知識・国際業務(?/48)
専門職(上記以外)	スポーツインストラクター、 調理師	技能(8)

*カッコ内は2019年11月末の在留資格別の人数。

3 外国人住民(短期)の同居成員:だれと

表5 外国人住民(短期)の同居成員
(アンケートより)

	男性	女性	男性	女性
一人	6	13	7.4	13.4
友人と	71	77	87.7	79.4
夫／妻と	3	3	3.7	3.1
夫／妻と子	1	1	1.2	1.0
子どもと	0	1	0.0	1.0
その他	0	2	0.0	2.1
総計	81	97	100.0	100.0

- **母国に子どもあり**
 - 男性12% 全員仕送り
 - **女性23%** 86%仕送り
- 母国に配偶者あり
 - 男性3%
 - 女性20%(中国、ベトナム)
- 仕送りする(していた)
 - 男性76%
 - 女性68%

4 外国人住民(短期)の居住形態・交通手段

表6, 7 外国人住民(短期)の居住形態・交通手段
(インタビューより)

	居住形態	特徴
◎	寮・宿舎(事業所に併設)	各地域の市街地外に位置。主に技能実習生。
○	寮・宿舎(事業所と別置)	主に城崎、日高、但東に位置。
◎	アパート(個人／事業所借上げ)	主に豊岡、出石、日高の市街地周辺。
△	戸建て(空き家、事業所借上げ)	主に但東、竹野の山間部。
	交通手段	特徴
◎	自転車	各地域でもっとも利用される。一部、電動自転車も。
○	電車	主に豊岡駅、城崎温泉駅、国府駅、江原駅周辺の居住者。
△	バス	主に幹線沿いの路線バス。
△	自動車	免許保持者僅少。主に事業者・同僚・友人に同乗。

5 外国人住民(短期)の仕事に関する考え (インタビューより)

○今の仕事は自分にあっている。 【技能実習、専門職】

○日本人や同国人との関係も良く、仕事には満足している。

【技能実習】

○仕事は大変だが、給料が良いので満足している。 【技能実習】

◎仕事の時間が少ないので、もっと働きたい。 【技能実習】

○仕事には満足しているが、自分の意見をなかなか受入れてくれない点は不満である。 【専門職、技能実習】

6 外国人住民(短期)の生活環境と交友関係 (アンケートより)

- 地域の活動: 男性の半分、女性の1／3が参加
- 情報の入手経路: ①**職場**→②**インターネット**→③同国人→④近隣
- 豊岡市の住みやすさ: **8割**が肯定的
- 友人関係
 - 同国人の友人が多い。日本人の友人がいるのは半分。
 - **日本人の友人がほしい、との意見。**

7 外国人住民(短期)の生活環境に関する考え (インタビューより)

- 〔市街地に住んでいるので〕特に不便なことはない。 【専門職、技能実習】
- 何かあれば事業所／受入機関の担当者の人が対応してくれるので、今のところ
困りごとはない。 【技能実習、インターン】
- ・税金の手続きなど自分で市役所に行っておこなうのは大変である。 【技能実習】
- ・母国の出身地は都会だが、田舎に住みたかった。豊岡は良い。 【専門職】
- 母国より生活環境は良い。 【技能実習、専門職】
- 交通が不便である。駅から遠い。 【技能実習】
- ・バスも電車も交通費が高い。 【技能実習】
- 生活は平和であるが、つまらない。 【技能実習】

8 外国人住民(短期)の交友関係・余暇活動 (インタビューより)

◎週に2～3回(週1回／毎日の人)は母国の家族／友人と、SNSでやりとりしている(facebook, WhatsApp, Weibo, WeChat, Zalo等)。【技能実習、インターンシップ、専門職*】

○豊岡市外(主に但馬)の同国人の友人とも行き来があり、たまにお互い遊びに行く。

【技能実習、契約社員】

○日曜日はカトリック豊岡教会に行く。

【技能実習、専門職】

○同国人との付き合いは多いが、日本人とは友だちになりにくい。

【技能実習、専門職】

○職場以外で日本人と関わることが少ない。交流の機会があると良い。

【専門職、技能実習】

・祭りに参加するなど、外国人でも日本の社会に入れるようにしてほしい。

【技能実習】

○日本人は本音で話してくれず、意見を聞いてくれない。

【技能実習】

・他社の同国人とはあまり関わり合いたくない／寮での人間関係に困っている。

【技能実習】

*以下、前述の「技術・人文知識・国際関係」「教育」「技能」の人を含めて「専門職」と記載する。

9 外国人住民(短期)の日本語能力・日本語学習

表8 外国人住民(短期)の日本語能力
(アンケートより)

	男性	女性	男性	女性
読み書き可	7	10	8.6	10.3
仕事に困らない	17	16	21.0	16.5
生活に困らない	30	35	37.0	36.1
できない	25	18	30.9	18.6
その他	2	17	2.6	17.5
不明	0	1	0.0	1.0
総計	81	97	100.0	100.0

- 豊岡市での日本語学習：ない(9割)
 - 仕事ができれば困らない
 - 短期間だから必要ない
 - 学習したいが、遠い

9 外国人住民(短期)の日本語能力・日本語学習 (インタビューより)

- ・日本語教室に通っている。ただし、但馬弁は難しい。【専門職】
- ・普段からインターネットや本で日本語を独学している。【専門職】
- ・豊岡で日本語教室を開いているところがあるとは知らなかった。【専門職】
- 日本語教室から出向いてもらって受講している。【技能実習*】
- 仕事で必要な日本語は同国人の先輩から習っている。【技能実習】
- 日本語教室は居住地から遠い。【専門職、技能実習、インターンシップ】
- ・無料の日本語教室があると良い。【技能実習】

*特に介護は技能実習およびEPA介護福祉士候補についても、日本語検定の要件がある。

10 外国人住民(短期)の今後の滞在意向 (インタビューより)

- ◎今回の滞在期間を終えてから、それ以上日本に滞在するつもりはない。【技能実習】
- ・帰国後も日系企業や日本語を使う職場で働きたい。【専門職、技能実習】
 - ・母国で就職するつもりだが、日本には旅行でまた来たい。【インターンシップ】
 - ・母国で日本語学科のある大学に進学したい。【技能実習】
- ◎できれば期間を延長し／もう一度日本に来て、もっと長く働きたい。【技能実習、専門職】
- 帰国後にまた日本に来て大学に留学したい。その後は日本で働きたい。【技能実習、インターンシップ】
- ・母国で大学を卒業してから、また日本で働きたい。【インターンシップ】
 - ・母親も一緒に住めるなら、日本で一緒に暮らしたい。【技能実習】
 - ・日本にまた来たい。恋人も日本で働いているので、結婚したい。【技能実習】

11 外国人住民(短期):まとめ

(1)短期のタイプ:かつてのように単一のイメージではない。

- 出稼ぎ型・・・家族への仕送り有、母国に子ども有。
- 遊学型・・・若年層。インターンシップ、技能実習。
- 専門職・・・若年層～。インターンシップ、技能実習の経験者も有。

(2)仕事への満足度:おおむね高い。

*ただし、主にベトナムからの技能実習生 → もっと働きたい≡もっと稼ぎたいの思いも有。

*どうしても「日本人」の意見が優先される点には不満も有。

(以上2点については、事業者からジレンマのコメントも有)

(3)SNSの時代:かつてのような孤立感は薄く、情報の共有も早い・広い。

*ただし、集まる人のところに集まる、発信者・受信者の二極化も。

11 外国人住民(短期):まとめ(続き)

(4)豊岡市の住みやすさ:おおむね高評価。

*ただし、交通の便は居住環境・事業者等の支援に依存しており、職場外での日本人との交流や地域との関わりの薄さを嘆く声も有。

⇒「ゲスト」から「住民」へ、の視点の転換が特に日本人住民側に必要？

(5)現在の滞在期間終了後の意向:滞在期間の延長や再来日の希望者も有。

*日本の別の土地に滞在したい、大学に留学したいといった人たちもいるが、「可能ならまた豊岡市で働きたい／暮らしたい」という人たちもいる

⇒いかに「また豊岡市に来たい」人に訴求し、「また豊岡市に来る」環境を作れるか？

*今後、家族(親きょうだい/夫妻/子供)との滞在を希望する人も増えると考えられるため、家族で滞在できる環境にあるかどうかにも重要な要素と考えられる。

4. 外国人住民（長期）の暮らしと育児

奥井亜紗子
(京都女子大学)

4-1. 外国人住民（長期）のタイプの変化

外国生まれの外国人住民（長期）71名を対象とする。

【豊岡市居住年数】

10年以上（38.1%） = ニューカマー第一世代：「第一世代」

5年未満（約半数） = ニューカマー第二世代：「第二世代」

「第一世代」...**ほぼ全員女性**

他地域での居住経験なし 8割強

「**国際結婚**」等で**直接豊岡市に来る**

「永住者」ビザ約7割

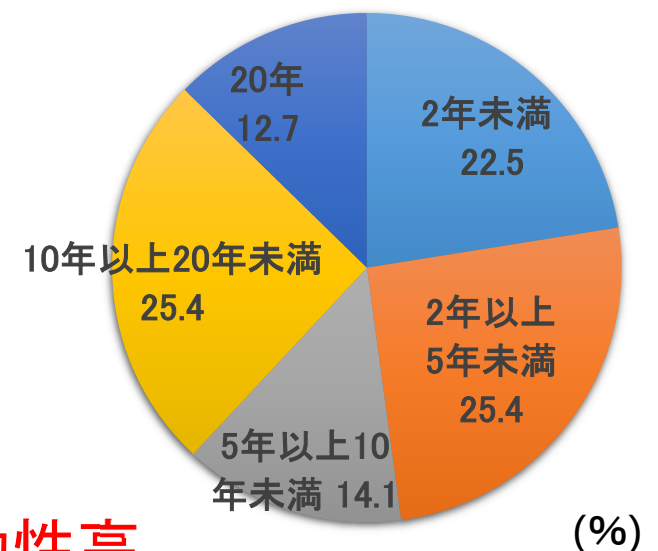
「第二世代」...**男性 約4割/女性 約6割**

日本の**他地域から転入** 約7割

豊岡市に来た契機**の多様化**

「定住者」ビザの増加（3割）→**流動性高**

図表1 豊岡市居住年数

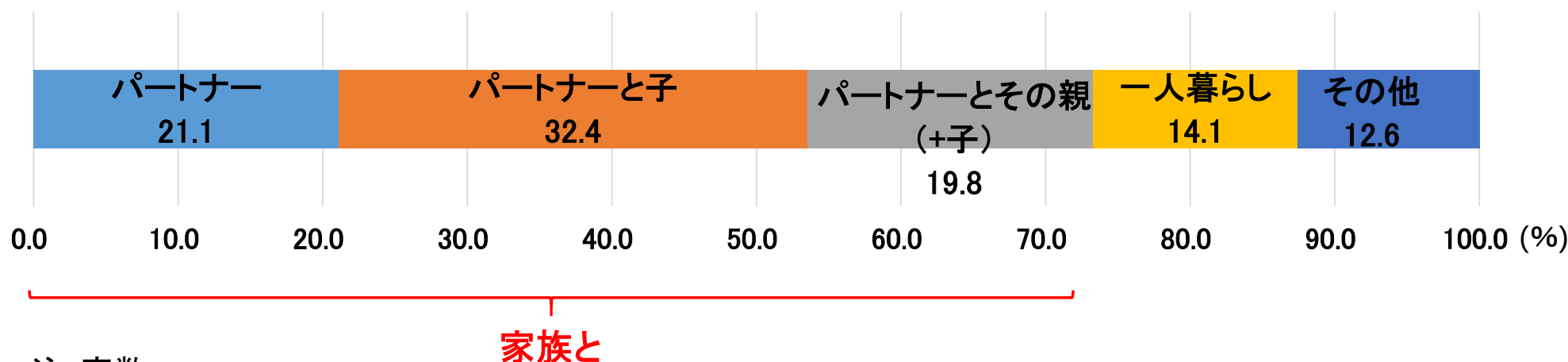


注：実数N=71.

4-2. 外国人住民(長期)の暮らし

(1) 誰と住んでいるか？

図表2 同居成員



* 全体の7割強が家族とともに豊岡市で生活している。

第一世代...「パートナーと子」37.0%

「パートナーとその親と子」29.6% ⇒ 典型的「家族」を形成

第二世代...「一人」「パートナー」「子」「友人・同僚」「その他」なども。

⇒ 誰と住むかも多様化。

4-2. 外国人住民(長期)の暮らし

(2)どのような仕事をしているか？

- ・83.1%(59)が働いている。

【就業形態】

- ・契約社員42.9%(30)、パート・アルバイト34.3%(24)、正社員14.3%(10)

第一世代:パート・アルバイト半数、正社員約2割、契約社員約2割

第二世代:契約社員約6割、パート・アルバイト約2割

【職場の不満】

- ・「給料」が最多32.8%、

...ただし、インタビューでは正社員での就業を望む声が多い。

【業種】

- ・工場 57.1%(40)/商店・食堂・旅館20.0%(14)

4-2. 外国人住民(長期)の暮らし

高等教育を受け来日前は専門職に就いていた人も一定数あり。

【最終学歴】短大・専門学校18.3%(13)、大学以上(院含む)28.1%(20)。

第一世代...高等学校29.6%(8)が中心。小学校、中学校も一定数。

第二世代...**大学以上(院含む)35.2%(12)が最多。**

短大・専門学校26.5%(9)

→**ただし、いずれの学歴も工場勤務が多い。**

＜ケース1＞ 30代男性 日系フィリピン人(第二世代)

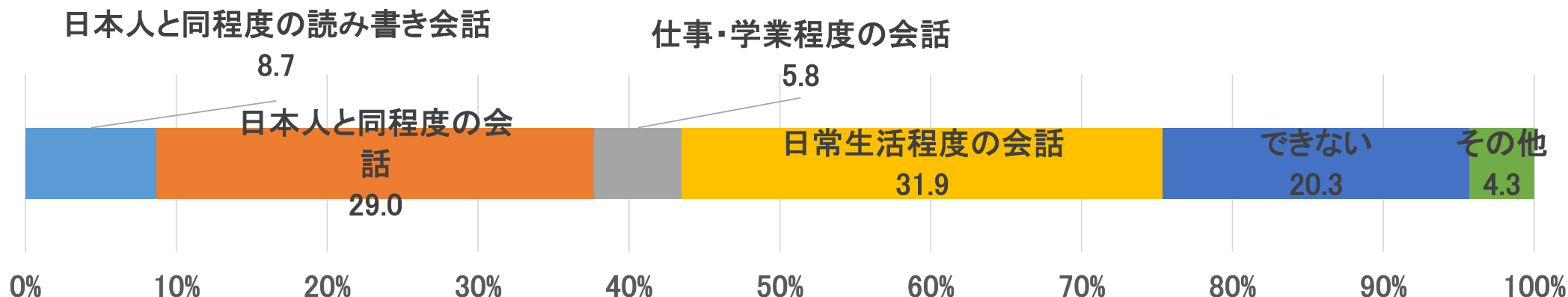
フィリピンで大学卒業後病院の検査技師をしていたが、日本のほうが稼げるので2015年に来日し、愛知県の自動車関係の工場に勤務した。翌年から豊岡の工場で請負社員として勤務し、実家に仕送りをしている。今後も日本に住み続けたいと考えている。**自身の専門性や資格を活かせる仕事に就きたいが現状は言語の壁があり難しい。それでも日本語の医学系の辞書を購入して勉強している。**

→日本語の壁で持っている技術を活かせないジレンマ

4-2. 外国人住民(長期)の暮らし

(3)どれくらい日本語ができるのか？

図表3 日本語能力



注:実数N=69. 無回答(2)を除く。

第一世代:「日本人と同程度の(読み書き)会話」約6割(16名)、「できない」はゼロ。

第二世代:「できない」4割強(14)、「日常生活程度の会話」34.4%(12)。

→特に**第二世代男性**(13名)は、

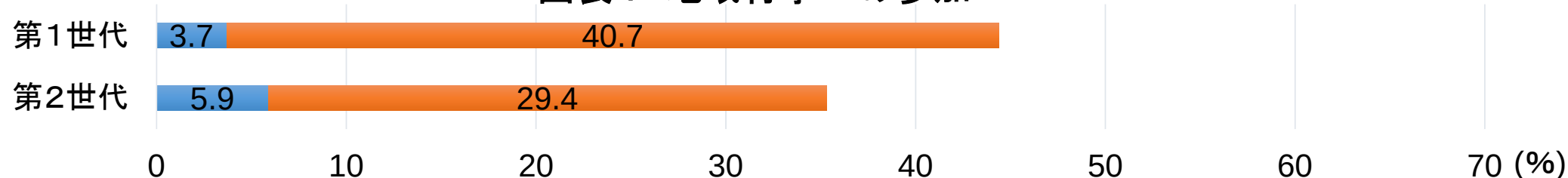
「**できない**」64.3%(9名)、「日常生活程度の会話」28.6%(4名)

⇒**第二世代を中心に、特に市役所や病院などで困難を抱えている。**

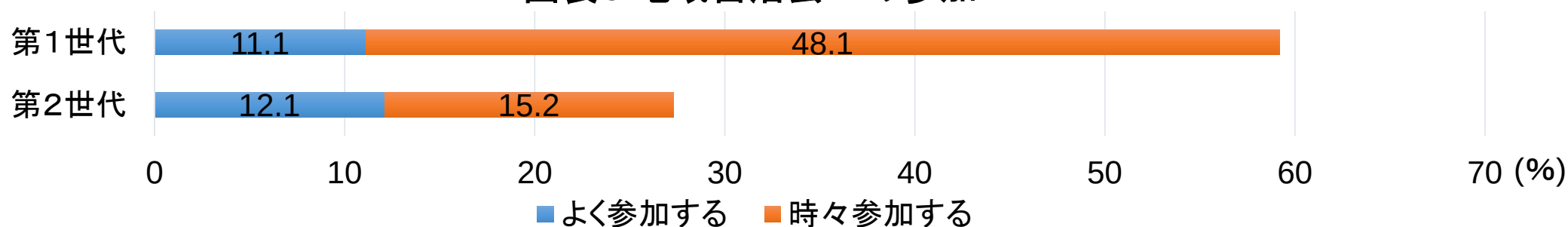
4-2. 外国人住民(長期)の暮らし

(4) 地域活動にどの程度参加しているか。

図表4 地域行事への参加



図表5 地域自治会への参加

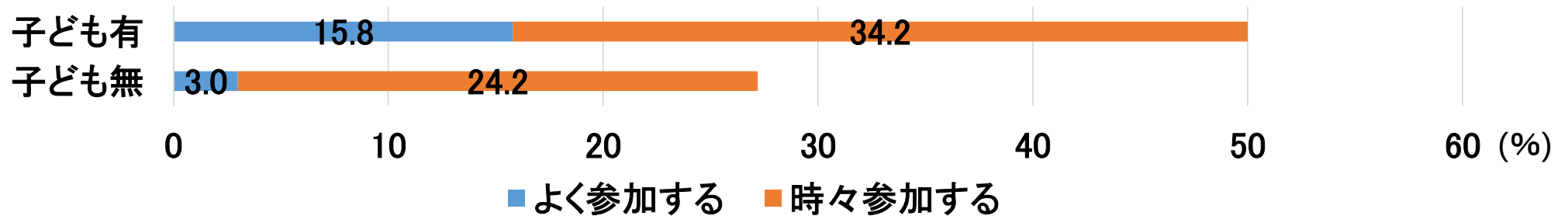


注: 実数Nはそれぞれ第1世代(27)、第2世代(33)。

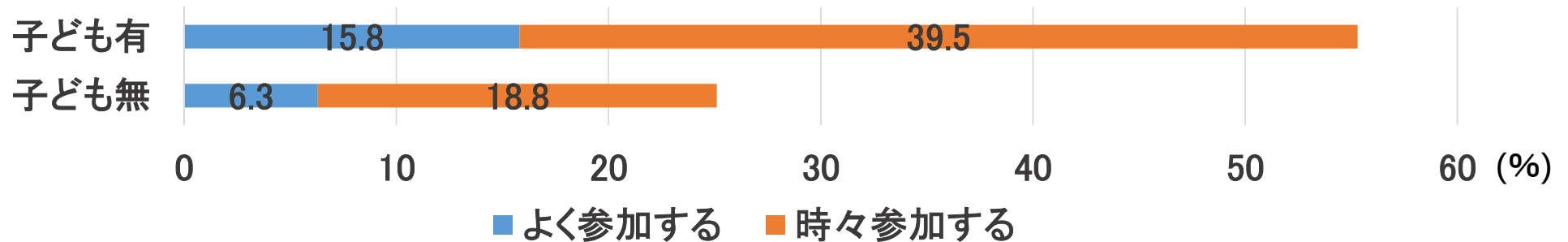
- ・地域行事は約4割が参加しているが、地域の自治会への参加は第2世代は少ない。
→特に日本語が「できない」、「日常生活程度の会話」は参加しない割合が高い。

4-2. 外国人住民(長期)の暮らし

図表6 子の有無と地域行事への参加



図表7 子の有無と地域自治会への参加



注:実数はそれぞれ子ども有(38)、子ども無(32)。

→子供がいると地域活動に参加する割合が高い。

4-3. 外国人住民の子どもの問題

(1) 日本での子育てにおいて困っていること

* 子どものいる外国人住民42名(うち短期4名)

【中国人】

図表8 子育てにおいて困っていること

	内容	N
1	学校からの手紙を読むこと	11
2	学校の先生や他の親との会話	各5
	子どもの日本語の勉強	
	中学校卒業後の進路	
	病院での会話・説明	
3	困ったことの相談相手がいない	4

学校の手紙には困らない。

but教員や親との会話、子供の日本語や学業、進路など広範な悩みあり。
相談相手がいない。

【フィリピン人】

全般的に悩みが少なく相談相手もいる。

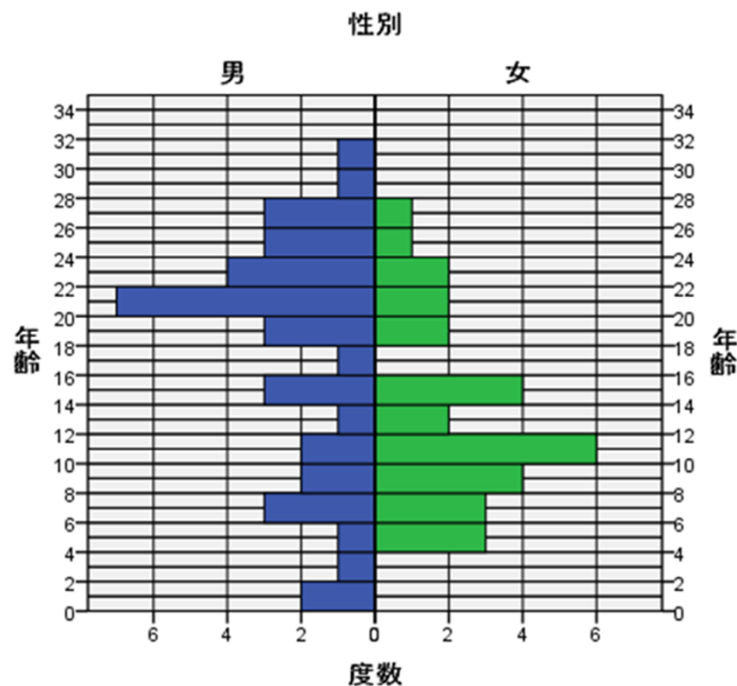
but学校の手紙には苦戦。

注: 複数回答。短期ビザの親を含む。

4-3. 外国人住民の子どもの問題

(2) 外国人住民の子どもの属性

図表9 子どもの性別年齢構成



・外国生れの外国人住民の子ども70名
親のビザ(長期64名/短期6名)

【親の国籍】**フィリピン**52.9%(37)

中国22.9%(16)

ベトナム7.1%(5)

【年齢】 1～30歳(平均15.01歳)

→男性は年齢層が高い傾向。

【本人国籍】 **日本**45.7%(32)

母国37.1%(26)

その他7.1%(5)

4-3. 外国人住民の子どもの問題

(3) 子どもはどこで、何をしているか？

【現住地】

豊岡市68.6%(48) 豊岡市外22.9%(16) ⇒豊岡市内在住が7割弱。

【現状】

就学前11.4%(8)

就学中 48.6%(34)

働いている30.0%(21)(うち正規雇用18.6%%(13))

無職2.9%(2)

その他・無回答7.2%(5)

⇒就学中が半数弱。就学前も約1割。

【就学の内訳】

小学校 55.8%(19)

中学校 26.4%(9)

高等学校 2.9%(1)

専門学校・高専門・短大 8.8%(3)

大学・大学院 5.8%(2)

⇒小学生が半数強。

4-3. 外国人住民の子どもの問題

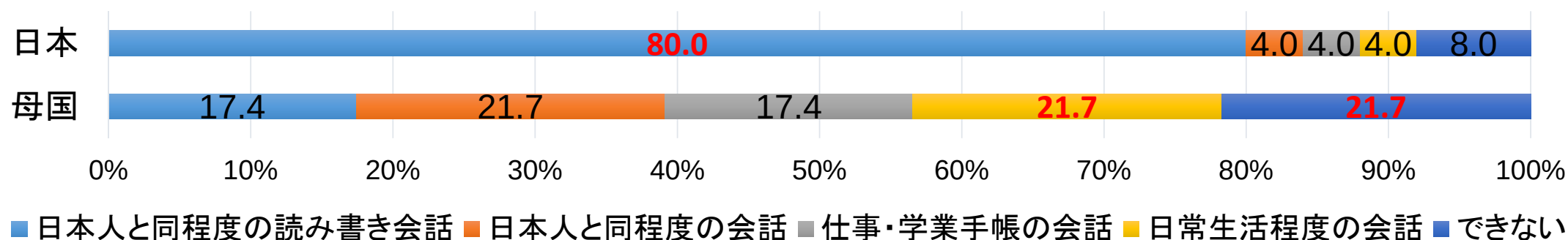
(4) 子どもの日本語能力

- ・小学生以上の子どもの49.2% (30) が「日本人と同程度の読み書き会話」
 - ・日本国籍の子どもは8割が「日本人と同程度の読み書き会話」ができる一方で、外国籍の子どもは「日常生活程度の会話」2割、「できない」2割。
- ...同国人の配偶者との子ども／一定期間母国で育ってから来日した子ども
→日本で生活するうえで困難な場面あり。

ケース2 10代女性(現中学生) 中国人

日本に来たときは大変でした。＊＊(日本語教室の)先生に、いっぱいお世話になってようやく日本語がわかるようになった。

図表10 子どもの国籍別にみた日本語能力



注:実数はそれぞれ日本(25)、母国(23)。

4-3. 外国人住民の子どもの問題

(5) 行政のサポート

* 教育委員会ヒアリングより

・来日後1年間は県の多文化共生サポーター

・それ以降は豊岡市の予算で半年間追加

...ただし、サポートは週1回程度。

...但馬内居住のサポーターの絶対数が少ないことが課題

→2019年9月時点でサポートを受けているのは3名。

「(サポートを受ける児童の)人数が少ないから回せている状態」

* 多文化共生サポーター経験者(第一世代女性2名)ヒアリングより

・給料が良く、自分自身の勉強(日本の文化など)にとっても**有益**

⇔**安定した収入を得ることができない。**

(支援が必要な児童の有無によって仕事量が決まるため)

4-3. 外国人住民の子どもの問題

(6) 日本での子育てと教育を希望する第一世代

＊子どもの進学に対する親の意向

・無回答(12)を除くと、8割以上の子どもは、親が日本の高校に進学させる意向。

...日本の公教育に対する一定の信頼感あり。

＊子どもに対する大学進学希望の強さとジレンマ

・教育熱心な国際結婚女性

⇔日本人夫側の教育意欲の低さ(特に子供が娘の場合)に対する不満と焦燥感

...女の子の大学進学必要性を感じていない(地方社会のジェンダー)

+

通学圏内に大学がない(経済的負担)

4-3. 外国人住民の子どもの問題

(7) 第一世代の日本社会への信頼

* 国際社会における日本の立ち位置

...パスポートの強さ。「日本国籍ならどこへでも行ける」。

* 日本社会の治安の良さ、国民性への信頼感

ケース3 30代女性 フィリピン人

川があって、反対側からテレビでアップされているんです。...すごいじゃないですか、中継で。で(生き埋めになった母子の)赤ちゃんだけが救出される。**日本にいたら(子供の)生きるチャンスが長くなる、すごく感じた。**(略)私は日本人としてこの子を育てるって思った。その時のみんなが、一生懸命助けようとしている。その時の映像がすごかったのかな。**日本人として育てたほうがいいと思った。**...そんな簡単じゃないけどな。

(再婚を機に豊岡転入/前住地で離婚、ダブルワークをしつつ育児し、日本語を勉強、PTAもこなす/子供の言語安定のため日本語一本で育児)

→「豊岡が住みやすい理由」の「人が優しい」(24)「治安が良い」(11)は、外国人住民にとって豊岡で子どもを育てる理由になりうる？

まとめ

1. 第一世代(特に国際結婚女性)の役割の正当な評価の必要性

...地域、職場、家庭において重要な役割を果たす。

...職場の技能実習生のサポート役として会社から期待される。

→ただし、この世代の特殊性(これ以上は増えない)を認識する必要あり。

2. 第二世代(特に定住者)の増大

...流動性が高く、地域に溶け込みにくい。

→今後増加していく新しいタイプの外国人住民(技能実習生→一定程度の定着)は第二世代の特徴を有すると予測される。

3. 外国人住民の子どもの全貌把握の必要性

...未回収票の子ども/子ども本人の声and教育現場の声

5 まとめと提言

- (1) 提言
- (2) 今後の動向とその対応
- (3) 課題

平井晶子(神戸大学)

提言① 外国人イメージの刷新を

短期(技能実習・インターン)

- 仕送り層・・・家族のため
- 遊学層・・・自分のため

来日の動機

経済的動機

家族のため

自分の将来のため(起業・留学)

非経済的動機

「日本で暮らしてみたい」若者

「海外で暮らしてみたい」若者

* 現実とのギャップ(制度面・仕事・地域)

都合のいい労働者 → 今時の若者

長期(国際結婚→定住者)

- 国際結婚層・・・グローバル人材
- 定住者層・・・家族での来日

日本語学習経験がない・少ない

* 外国人妻

2カ国語を操るグローバル人材

* 定住者(新しいタイプ)

家族で来日し、仕事・生活に「良い場所」へと移動する

サポートすべき対象 → グローバル人材

提言② ネットワークの構築・情報の共有を！

• 日本人側のネットワーク

調査を通して事業所・市役所・NPO・
大学で情報共有・・・ヨコの関係
(アクション・リサーチ)

今後も継続して情報共有する場を

→ 事業所にもメリット
外国人へのサポート
地域住民との友好関係

• 外国人住民とのネットワーク

- 事業所と労働者
- 支援者(NPOなど)と外国人
- 支援者と事業所
- 災害用ネットワーク

外国人も含めた情報共有の場
(実態把握も課題)

提言③ グローバル人材に活躍の場を！

・グローバル人材＝国際結婚妻

- ・ 中国、ベトナム、フィリピン
- ・ 現在、新たな外国人
中国、ベトナム、フィリピンも多い

＊ 新たな外国人住民との橋渡し役
となる潜在力（現実にも活躍）

＊ 地域のグローバル教育の担い手

＊ ボランティアだけではなく、グローバル人材として安定した職の創出

・地域社会の活性化

- ・ 外からグローバル人材を呼ぶ必要がない
- ・ 国際結婚妻の活躍
→ 国際結婚家庭の子どもにもプラスの効果

・地域のグローバル化

- ・ 英語化だけではない
- ・ 重層的な、複眼的なグローバル化

今後の動向と対応

動向

- 国際労働市場における労働者の獲得競争
- 国内における自由な労働市場での労働者の獲得競争
- SNS時代・・・口コミの力
 - 地方の魅力は口コミから発信
- 選ばれる町

対応

- 目の前の外国人住民の暮らし
 - 多様な人々が暮らす
 - 多様なニーズ
 - 対応、戦略的に対応する場
- 具体例
 - さらなる日本語教育
 - 日本人の友人がほしい若者
 - 移動手段の確保 など
 - 活躍の場

さらなる課題

- 地域住民と外国人住民
→ 継続調査
アクション・リサーチ
- 外国にルーツをもつ子どもたち
→ 継続調査
- 危機対応（情報フローなど）
→ 継続対応
（トヨタ財団へ申請中）
- 日本人のグローバル教育
→ アクション・リサーチ

行政とNPOと地域、大学の協働

- 大学 → 行政の力
- 行政は？
- 今後の展開をだれが、どのように担うのか

謝辞

- 外国人住民のみなさま、事業所のみなさま、とくに外国人を雇用している事業所のみなさま、ご協力ありがとうございました。
- NPO法人にほんご豊岡あいうえお、豊岡市国際交流協会、豊岡市商工会など関係機関のみなさまにも、お世話になりました。
- ありがとうございました。